

競技注意事項

2018市民スポーツ祭

1 本大会は2018年度日本陸上競技連盟競技規則および本大会要項によって実施します。

2 ナンバーカード（ビブス）について

- (1) ユニフォームの胸、背に確実につけてください。跳躍競技は胸または背につけるだけでもかまいません。
- (2) トラック競技に出場する競技者には、写真判定用の腰ナンバー標識を配付します。
ランニングパンツの右横や後方に、そのままの大きさと明確に数字が読めるようにつけてください。
- (3) 腰ナンバー標識はフィニッシュ後、直ちに係（ゴール前方スタンド側）に返却してください。

3 ウォーミングアップ場について

- (1) ウォーミングアップ場は、原則としてパロマ瑞穂北陸上競技場とし、最終種目の招集開始時刻まで使用できます。
※レーン使用区分は原則として次のとおりとします。
1・2レーンは中・長距離、3～6レーンは短距離、7・8レーンはハードル
- (2) フィールド種目は、競技開始前に各ピットで競技役員の指示により行います。
- (3) 瑞穂陸上競技場2階室内雨天走路の使用については、晴天時はジョギング程度の使用とし、雨天時は競技役員の指示に従ってください。
- (4) 競技開始前の本競技場のトラックは、ウォーミングアップのために大会の準備に支障のない範囲で、出場競技者に限り最初のトラック競技開始時刻15分前まで使用してもかまいません。
その際、**競技用の器具(スターティングブロック、ハードル等)及び持ち込みの牽引用チューブやミニハードル等の使用は禁止します。**
- (5) 北陸上競技場において、直走路でのスターティングブロックの使用は100mHの練習を除き、110mHのスタートラインから行ってください。（事故防止・安全確保の措置）

4 招集について

- (1) 招集所は正面スタンド下、100mスタート付近競技者ホールに設けます。
- (2) 招集の受付は本人が行い、時間に遅れた競技者は棄権とみなして出場を認めません。
- (3) 招集開始時刻及び招集完了時刻は、当該競技開始時刻を基準とし、次のとおりとします。

	種目	招集開始	招集完了
トラック競技	すべての種目	35分前	20分前
フィールド競技	すべての種目	55分前	40分前

- (4) 他の種目に出場しているなど特別の事由がある場合、代理人での招集を認めますので競技者係主任（招集所）に事前に申し出てください。

5 競技場への入退場について

- (1) 入場は競技役員の指示にしたがい行ってください。
- (2) 退場は、下記にしたがってください。
・トラック競技 フィニッシュ地点退場口から2階の雨天走路（全天候）を経て退場します。

6 競技について

- (1) トラック競技について
この大会のスタートは、日本陸上競技連盟・競技規則第162条7に基づいて行います。

- ①スターターの合図は英語とします。（「On your marks」、「Set」）
 - ②すべて写真判定装置を使用します。
 - ③トラック競技のレーンは、プログラムの数字で示します。
 - ④欠場者のレーンは100m～400mではあけます。800mについては競技役員の指示にしたがってください。
 - ⑤トラック競技は、すべてタイムレースで実施します。
 - ⑥短距離競走では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も割り当てられたレーン（曲走路）を走ってください。
- (2) フィールド競技について
- ①フィールド競技における競技場内での練習は、すべて競技役員の指示に従ってください。
 - ②砲丸投を除く投てき競技の計測は、光波測定器を使用します。
 - ③フィールド競技で、助走路に使用できるマーカーは主催者が用意したマーカーを2個まで置くことができます。また、サークルから行う投てき競技は、マーカーを1個だけ使用できます。
- (3) 競技者は、勝手に競技場所を離れないでください。
競技規則第144条2bで禁止されたビデオ装置・ラジオ・CD・MD・トランシーバーや携帯電話もしくは類似の機器を競技場内で所持または使用することができません。
- (4) 不当な行為をした競技者には警告が与えられ、場合によっては当該競技から除外されます。

7 走高跳のバーの上げ方

（ただし、天候等の状況により変更する場合があります。）

	練習1	練習2	1	2	3	4	5	
高校男子	1m55	1m75	1m60	1m65	1m70	1m75	1m80	1m90まで 5cm、以後 3cm
中学男子	1m45	1m65	1m50	1m55	1m60	1m65	1m70	以後3cm
高校女子	1m35	1m55	1m40	1m45	1m50	1m55	1m60	以後3cm
中学女子	1m25	1m45	1m30	1m35	1m40	1m45	1m50	以後3cm

※練習はいずれかの希望する高さで行います。

※第1位決定の場合のバーの上げ下げは、走高跳は2cmとします。

8 競技用器具について

競技に使用する器具は主催者が用意したものを使用しなければなりません。ただし、やりについては競技場がないもの、もしくは1つしかない場合は持ち込みを認めますので、希望者は各競技の招集開始時刻の1時間前から招集開始時刻までの間に南側器具庫（フィニッシュライン付近）でやりの検査を受けてください。検査に合格したやりは、預かり証を発行の上、一括借り上げし、参加競技者間で共有できるものとします。

9 競技用靴について（競技規則第143条2・3・4・5・6参照）

スパイクの長さは9mm以内とします。ただし、走高跳・やり投は12mm以内とします。スパイクは先端近くで、少なくとも長さの半分は4mm四方の定規に適合するように作られていなければなりません。なお、スパイクの数は11本以内とします。

10 パロマ瑞穂スタジアムの使用について

- (1) 今大会の開門時刻は、午前7時30分です。それ以前には立ち入らないでください。
- (2) バックスタンドの上部以外には応援幕等を張らないでください。
- (3) 応援はスタンドで行い、本部席前通路や競技場内に立ち入って行わないでください。
- (4) 清掃・ゴミ処理は、各学校、各自で責任を持って行い、環境美化に努めてください。

ゴミ問題は深刻な状況です。各自「ゴミの持ち帰り」をお願いします。現在、競技会終了後の「清掃・ゴミ処理」は、一部の学校の部員の奉仕活動により行われていますが、その労力は多大なものとなっています。他人に迷惑をかけないように互いに気を配り、自宅への持ち帰りにご協力ください。

- (5) この大会は清掃当番を、25日(土)は天白高校、熱田高校
26日(日)は愛知高校、愛工大名電高校にお願いしています。
各校の部員は、競技終了後ただちに本部前に集合してください。

12 一般的注意事項

- (1) 更衣室は更衣のみに使用し、荷物は置かないでください。
更衣後の荷物は各自で管理してください。
- (2) 貴重品類は、各自で保管します。万一の事故があっても、責任は負わない。盗難に注意します。
- (3) 応急処置を必要とします。事故が生じたときは、**医務室（フィニッシュ付近スタンド下）**において処置を受けてください。なお、**応急処置後の治療は、本人負担とします。**

大会2日間は、愛知陸協強化委員会医事部会が、競技者のコンディショニングと応急処置に当たっています。けがの治療だけでなく相談業務も受け付けていますので、積極的に医務室をご利用ください。なお、テーピング用のテープは利用者で負担（持参）してください。

◆選手の人権保護の観点から、写真・ビデオ撮影について、以下の点にご協力ください◆※
保護者および本人の了解がない撮影を禁止します。

※撮影を許可します。エリアは、スタンドの指定された区域のみとします。禁止された区域での撮影はできません。その他にも、以下の場合の撮影を禁止します。

- ・選手がスターティングブロックの足合わせをしたり、試技を待っていたりしている間や、身体を動かしているなどの準備を行っている時。

※また他者に著しく迷惑をかける行為として主催者で判断した場合は、すみやかに警察および関係機関に連絡します。

☆ **参加団体の人数に応じて待機場所を指定します。**

メインスタンド裏2F雨天走路部分は高校、3Fが中学生、メインスタンド上部（青色の座席部分）、南側中学生少人数及び一般となっています。場所取りは絶対に行わないようにしてください。